

Realtime ANSER FEP Linkage

ANSERセンター接続パッケージ

RAFLink

Realtime ANSER FEP Linkage

RAFLink(ラフリンク)は、ANSERセンターとのIP接続を

オープン環境で実現するソフトウェアパッケージ。

ホストコンピュータに手を加えることなく、独自のサーバ構築で

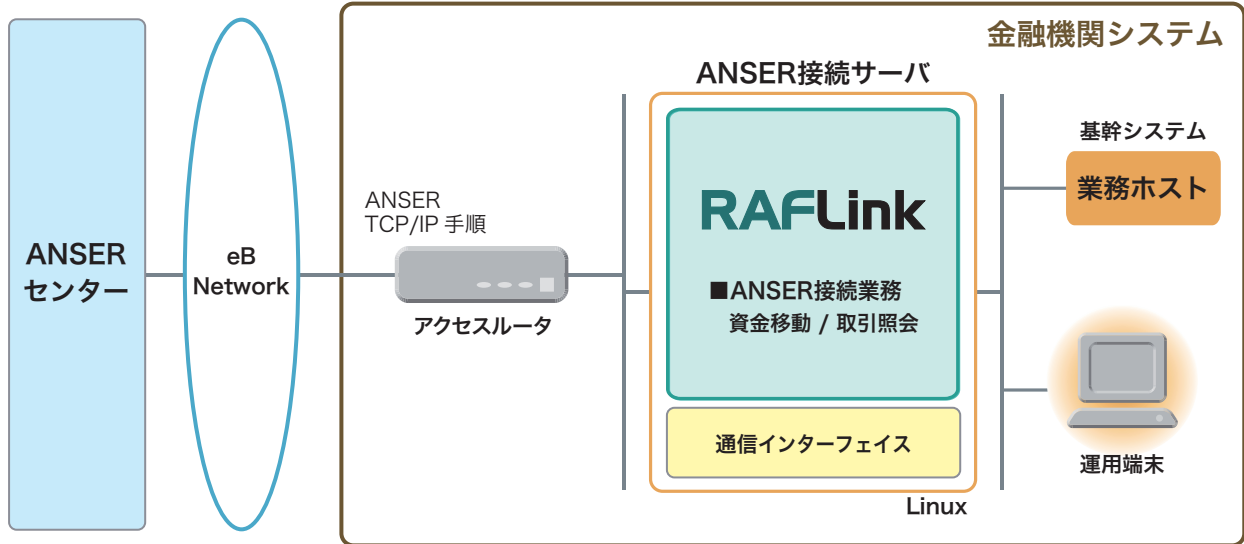
銀行ANSERを利用した「取引照会サービス」および「資金移動サービス」を実現します。

Banking System Solution

SEIKO SOLUTIONS INC.

ANSERセンターとの接続をオープン環境で実現。 短期間で導入可能なFEPパッケージ「RAFLink」 対外接続のオープン化とIP対応で将来も安心！

■RAFLinkの位置づけ



■RAFLinkの特長

柔軟で将来性のあるオープンなシステム環境

オープンプラットフォームでの稼働により、将来的なサービスの追加・変更にも柔軟で機能的な対応が可能。また、基幹システムとの通信も独自インターフェイスにあわせたカスタマイズでスムーズな移行を支援します。

低コスト・短納期でシステムをスリム化

導入における基幹システムの修正を最小化し、初期コストとシステム移行リスクを低減。業務規模に合わせた最適なハードウェアを選択することで、メンテナンス・運用費などのコストを削減できます。必要な機能を集約したパッケージ製品のため、短期間でANSERセンター接続システムの構築を実現。お客様の課題やニーズにあわせて、インフラ構築からシステム設計、開発、保守・運用までトータルで提供することも可能です。

確実な通信制御と高いセキュリティ

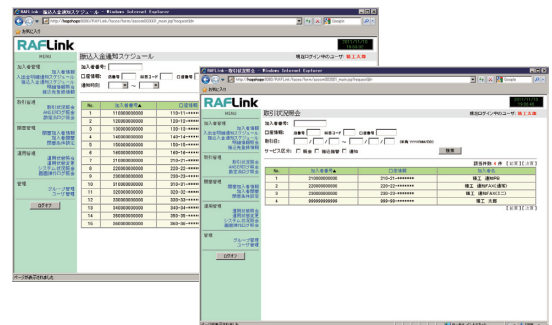
ANSERセンター間のTCP/IP通信を制御するANSER接続機能、ANSERセンターの仕様に則り伝送制御や採番・編集などを行う通信制御機能、基幹システム/アプリケーションとTCP/IP通信によるインターフェイスを制御するAP通信機能により、ANSERセンターと基幹システムを確実に接続。また、ユーザ別管理認証機能、アクセスチェック機能、ログ暗号化機能を搭載し、高いセキュリティを確保します。

操作性に優れた運用画面

運用の設定などはブラウザで操作・表示が可能。入出金明細や振込入金金の自動通知スケジュール管理をはじめ、取引状況照会、エラーログ表示など、きめ細やかなジョブ管理を実現する、操作性のよいインターフェイスを提供します。

シミュレータ機能で開発を支援

疑似ANSERセンターとして振る舞うANSERセンターシミュレータ機能の装備により、システム開発時のテスト効率を向上させることが可能です。



※RAFLinkはセイコーソリューションズ株式会社の登録商標です。※ANSERは株式会社NTTの登録商標です。
※LinuxはLinus Torvalds氏の米国および他国における商標または登録商標です。※その他、記載されている社名および製品名などは各社の商標または登録商標です。

セイコーソリューションズ株式会社

〒261-8507 千葉県千葉市美浜区中瀬1-8	TEL043(273)3116
〒135-0032 東京都江東区福住2-4-3	TEL03(5620)6810
〒456-0002 愛知県名古屋市中区金山町1-7-5	TEL052(681)7161
〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町2-3-2	TEL06(6444)1230
〒730-0037 広島県広島市中区中町7-23	TEL082(504)8090
〒721-0931 広島県福山市鋼管町1 JFE管理センター別館	TEL084(946)6022
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-11-15	TEL093(511)5396
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4	TEL092(481)6631

最新情報をいち早くお知らせ。●インターネットホームページ <http://www.seiko-sol.co.jp/>



JQA-IM0184

このカタログは再生紙を使用しています。